

2023年度 小委員会活動成果報告

(2024年2月14日作成)

小委員会名	安全街区構築指針検討小委員会	主査名：原 英嗣 就任年月：2021年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (都市環境・都市設備運営委員会)	委員長名：大岡龍三 主査名：竹林英樹
設置期間	2021年4月 ～ 2025年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>災害大国である我国の都市は、国際競争力を持つためにも安全性を確保し、かつ生活や事業が継続できる環境整備が必要不可欠である。本小委員会では、都市再生安全確保計画の状況や課題を整理したうえで、「安全街区」のあり方、構築のための指針について検討を行う。</p> <p>初年度：都市再生安全確保計画を策定している地区に対して、実施内容、実施状況を調査し、課題を抽出し整理する。また、近年多発している台風、豪雨による風水害に関する調査を実施する。</p> <p>2年度：引き続き都市再生安全確保計画を軸とした安全街区に関わる情報収集及び情報交換を行い、「安全街区」に要求される与条件や構築する上での課題について整理する。</p> <p>3年度：前年度までに得た知見をもとに、課題等をまとめ、「安全街区」のあり方、構築のための指針について検討を行う。</p> <p>4年度：「安全街区」のあり方、構築のための指針を作成し、公開勉強会等を通じて情報発信する。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：原 英嗣 (国土舘大学) 幹事：中島裕輔 (工学院大学) 委員：村上正浩 (工学院大学)、吉田 聡 (横浜国立大学)、稲垣景子 (横浜国立大学)、増田幸宏 (芝浦工業大学)、村上公哉 (芝浦工業大学)、小柳秀光 (北海学園大学)、堀 英祐 (近畿大学)、田中英紀 (名古屋大学)、島 潔 (大林組)、山川 智 (東海大学)、小川哲史 (東京ガス)	
設置WG (WG名：目的)		
2023年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	1回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 今年度は活動が停滞していたが、2024.1.1に発生した能登半島地震などのインフラ等の被害状況や避難状況などを把握し、安全街区のあり方について検討する必要がある。 2. 上記を踏まえ、大都市型の安全街区と地方都市型の安全街区について検討する必要があると思われる。 3. 次年度は、現在までの情報を整理するとともに、最終年度として成果をまとめる予定である。
委員会活動の問題点 ・課題	活動上、問題点は特になし。